

# 岐阜県の プラスチック

工業組合の平成10年度総会を開く。新事業に人材高度化支援事業  
「施策を活用し、苦境乗り切りを…」来賓が激励

廃棄物処理と再資源化検討委員会を設置し、委員11人を委嘱  
三菱化学(株)の郷古宣昭氏を招いて「環境問題」で講演を聞く

デザインの心-18

組合員の工場訪問・武藤樹脂工業所

事務局だより

総会でプラスチック廃棄物処理と再資源化の検討委員に委嘱状を手渡す



# 新事業に人材高度化支援事業

## 工業組合とデザイン協の総会開く

### 廃棄物処理検討委員会の設置も

岐阜県プラスチック工業組合は、5月22日午後、岐阜市内にある岐阜グランドホテルで『第30回通常総会』と『プラスチックデザイン協会第36回通常総会』を開催した。工業組合の議題は①平成9年度の事業報告・収支決算②平成10年度の事業計画・収支予算③平成10年度の賦課金及びその納入方法について④平成10年度の取引金融機関及び借入金最高限度額—など4議案で、いずれも原案どおり可決した。

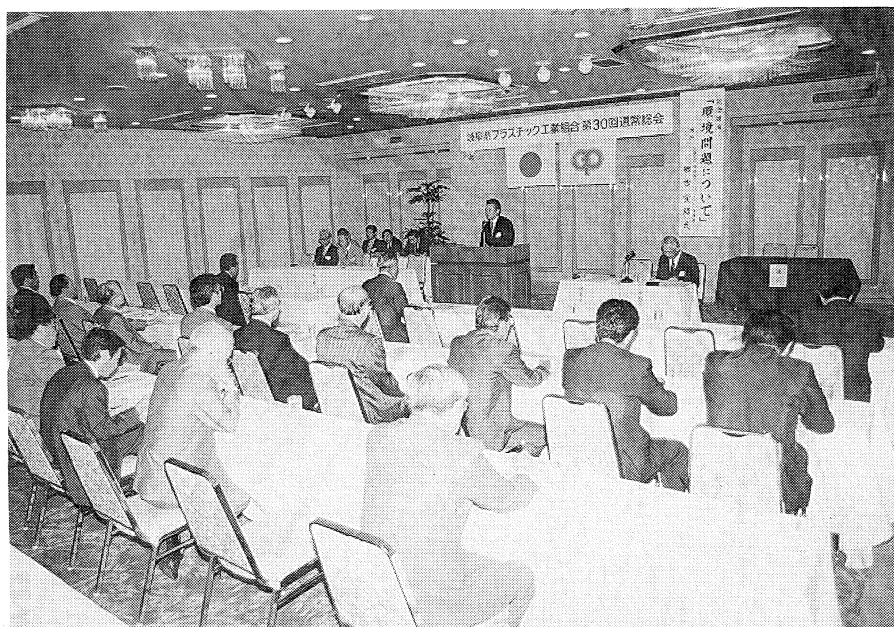
なお、総会を記念し三菱化学(株)の樹脂カンパニースチレン事業部の郷古宣昭氏を招き、『環境問題について』の話を聞いた後、音楽療法の実演を行うなど雰囲気盛り上げた。

#### 厳しい経済環境 の中で30回総会

通常総会は児玉副理事長の「第30回総会は厳しい経済局面の中で迎えることになりました」とする開会あいさつで始まり、続いて大松理事長が「意義ある30回を迎えたのだから明るいごあいさつを…

と思いましたが、経済情勢は大変厳しいという以外に言葉はありません」と前置きして次のようにのべた。

「ある大阪の講演会で、バブル期の実物経済は貨幣の量の1.2倍あったが、今日では逆に貨幣が実物経済の1.5倍に膨れあがっているという話がありました。経済が回復するには、実物経済と貨幣の量が1対1にならないと、良い姿になってこない。それではどうすればよいのか。



人材高度化支援事業などの事業計画を決めた第30回総会

単純な言い方をすれば、しぼんでいる実物経済を貨幣の量と同じ1.5倍に膨らますことですが、これは大変なことです。残る方法は膨れあがった貨幣の量を小さくし、貨幣の信用を取り戻すことです。これをやると調整不況となり、経済は一層、冷え込み、混乱は大きくなるばかりです。今日の経済は、その入り口に差し掛かった様に見えます。」

## 懸命に努力しないと生き残れない

さらに大松理事長は「すでに原材料面では、4月に1割程度も落ち込み、デフレスパイラルの現象が見えはじめてきました。この間、受注単価や受注量は下がり、対前年比は実に70～80%にもなりかねない状況です。そうはいつても企画が当たって、忙しくてたまらない企業もあるので、経営者は不振に悩んでばかりおらず、

常に努力することを忘れてはいけない。企画を当てた少人数に仲間入りするには、いかに製品開発を行い、良い顧客をどのようにつかむかにあります。この経済環境の中では難しいかもしれないが、懸命に努力してやり遂げないと生き残れません。組合活動は県はじめ関係機関・団体の協力のもとで、こうした企業経営者の手助けになるような活動を展開していきたい」と呼びかけた。

## 新事業など事業計画、予算を可決

新年度の予算総額は2,370万円

総会の議事は最初に①平成9年度の事業報告と総額3,973万余円にのぼる平成9年度の決算(事業再構築雇用管理事業特別会計720万余円労働時間短縮自主点検事業特別会計577万余円を含む)②8項目、26事業にのぼる平成10年度の事業計画と総額2,370万円の収支予算③平成10年度の賦課金及び納入方法④平成10年度の取引金融機関及び借入金最高限度額一の4議案を審議し、原案どおり可決した。

このうち平成10年度事業計画は次のとおりで、新規事業としては人材高度化支援事業、プラスチック廃棄物処理と再資源化検討委員会の設置、中小企業雇用促進PR事業、小企業への企業相談事業、第35回国民文化祭への参加事業、ブロー成形技能検定事業などが予定される。

### 新しくブロー成形の技能検定行う

①指導教育事業は、国、県、中小企業団体中央会の他、公社、公団等の関係機関と連携し、組合員のための研修会、講演会、セミナーなどの事業に参加する。また、人材育成をめざした企画を積極的に推進していく。

②新しい技術開発には技能労働者の技能向上が欠かせないため、県職業能力開発促進法の規

定に定められた『プラスチック成形射出成形作業』『プラスチック成形用金型製作作業』『プラスチックブロー成形製作作業』の技能検定を実施する。

さらに技能検定試験の合格率向上、検定試験の円滑な運営、受検者の安全を図るため、事前に各検定職種の特別講習会を事前に実施する。

③研修、講演会の実施。総会を記念して行った。内容は6～7頁に紹介。

### 高校関係者を招き雇用促進をPR

④〈新規事業〉人材高度化支援事業は、製品の高付加価値化や事業の新分野展開を担える人材の育成を推進していく事業。具体的には雇用促進事業団の助言や助成金を得て、支援計画・改善計画を立てて教育訓練を行う。

⑤〈新規事業〉プラスチック廃棄物処理と再資源化検討委員会の設置は、環境関連団体として取り組むべき重要テーマである。活動方向は、各自治体と共に環境保全と資源保護の観点から、回収システムや処理の方法を検討し、業界としてのイメージアップを図っていく。

⑥〈新規事業〉中小企業雇用促進PR事業は工業高校をはじめとする関係者に対し、若い有





最終結果報告会

能な人材が来てくれるように要請する合同説明会を開催していく。

⑦〈新規事業〉小企業への企業相談事業は、多忙な小規模経営者を対象にした経営相談事業で、組合から事業所へ出向いて行う。相談内容によっては専門家を同行、助言や指導も行う。

⑧〈新規事業〉平成11年10月、岐阜県で開催する第35回全国国民文化祭に七大産業として参加する。検討委員会を設けて企画内容をねり、実施に移していく。

### 視察見学会は名古屋で開くプラ展

⑨〈新規事業〉今年度からブロー成形の技能検定を実施する。その準備として検定委員の養成、施設、設備の検討などを行う。

⑩米国ウエストバージニア州との商談窓口を工業組合に設置する。今後の商取引など商談発展への可能性が高いので、窓口を設けて情報交換を行い、組合員へ資料配布する。

⑪11月14日からポートメッセなごや（名古屋市国際展示場）で開催される『名古屋プラスチック工業展』の視察研修会を行う。

⑫情報提供事業は、例年どおり会報『岐阜県のプラスチック』を年6回発行し、組合員に必要な経済・業界情報を提供する。また、組合と

組合員との連絡を密にするため、理事会、役員会の協議事項を詳細報告していく。工業技術センターが発行する「技術情報ぎふ」を配布、組合員に必要な国・県の施策情報も提供する。

⑬共済事業では、ディーラーや取扱店と提携し銀行口座引落方式による自動車購入ローンを実施、組合員企業および従業員の利便を図る。組合員の事業活動に必要な離型剤・薬品などの希望品目をあつ旋し、事業活動を効率化する。

また、市外電話および各種保険の特約店業務を実施し、併せて特約店による組合手数料の収入を図り、組合財政基盤の強化に役立てる。

⑭金融事業では県、政府系金融機関等が実施する運転・設備資金の融資および各種中小企業制度融資を組合員に周知し、組合員の希望に応じて制度の指導、あつ旋、助言を行い、経営の安定に役立ててもらおう。

### 賛助会員招いて交流の場を設ける

⑮事務代行業は、労働保険の事務委託事業（労働保険事務組合の認可済み）として、組合員に代わって業務を行う。また、労働保険未手続き事業所の適用促進を図る。

⑯調査研究では変化する社会環境の中で、適宜・適切な情報や施策を組合員企業に提供する

ため、会報記事として収集、また、中小企業施策担当の諸団体と連絡協調を図って必要な情報や資料を収集、提供する。

⑰福利厚生面では組合間の親睦交流・連携を図る新年互例会、組合員の健康づくり・親睦ゴルフ大会、慶弔見舞いなどを実施し、円滑な組合運営に役立てていく。

⑱組合賛助会員制度の拡充と強化、組合員企業の技術開発及び営業活動の効率・安定化を図るため賛助会員を新年互礼会に招く。また、協力しあう活動の場を設け、交流と協調を図る。

⑲組合事業活動をチェック、当面する組合事業の処理、役員間の情報交換を実施、円滑な組合運営をめざし隔月に定例役員会を開催する。

## 「プラスチックデザイン協会も総会 講習会や研修会などへの参加決める」

工業組合の総会に続いて岐阜県プラスチックデザイン協会も通常総会を開き、平成10年度の事業計画と予算を決めた。

年間予算は17万円で、事業は①デザイン講習会1回②デザイン関係の資料配布、年間2～3回③岐阜県デザイン振興会主催の各種デザイン関係の研修会、講習会、セミナー、異業種交流などへの参加④工業組合会報の企画記事として『デザインの心』を掲載し、組合員にデザインの重要性と考え方を普及啓蒙していく—などを実施する。

# 「施策を活用し苦境乗り切りを…」

## 平田・県工業振興課長ら来賓が組合員を激励

工業組合は総会に県関係者ら多数の来賓を招いた。このうち平田泰宏・県商工労働部工業振興課長と森本安彦・県中小企業団体中央会専務理事の二人から激励の祝辞をうけた。

平田工業振興課長は「県の産業振興対策は、地場産業振興と新産業の二つに重点をおいて進めていく。それには試験研究機関の体制整備と科学技術振興が大切なので、幅広い視野に立つて行う。とくに今秋に完成予定のVRテクノジャパンは、各企業への情報提供や研究開発に大きく役立つと思う。とかく経済がグローバル化してくると、企業は比較的優位ではなく、絶対優位でないと乗り切れません。県行政も同じことで、絶対優位なことを一つでも二つでも多く作り、提供し、みなさんと共に歩んでいきたい」と述べた。



あいさつする平田県工業振興課長

また、森本中央会専務理事は「数多くの組合の総会に出席していますが、どの業界も景気の不振が口をついで出てきます。出口の無い不況はまだまだ続くかと思えます。しかし、こうした時代こそ経営環境を整え、優秀な人材を確保し、育てて、企業の資産として蓄えることのできるチャンスといえます。どうかこの好機を逃さず、大きくはばたいしてほしい」と話した。

三菱化学(株)・スチレン事業部の郷古宣昭氏招き講演会

# 「対策はおろそかにできぬ」

## 環境ホルモンに焦点を当て解説

工業組合は5月22日午後、岐阜市内にある岐阜グランドホテルで通常総会を開いたが、その総会を記念して三菱化学(株)樹脂カンパニー・スチレン事業部の郷古宣昭氏を招き『環境問題について』の講演会を開いた。

郷古講師は昭和41年に東北大学工学部応用化学科を卒業、三菱化学(株)へ入社、水島工場などで勤務された後、現在はスチレン工業会の環境問題を重点に担当しておられる研究者。講演では折からの環境問題、とくに『環境ホルモン』に焦点を当てた最新情報について、スライドを使いながら講演してもらった。次は講演要旨である。

### マスコミが生んだ環境ホルモン

今、環境問題で最大のテーマは『環境ホルモン』のこと。ところが環境ホルモンについては判らないことばかり。これほど騒がれているのに、何が問題なのか。判らない、判らないでは解決しないので「環境ホルモンとは何か」ということから説明します。

ホルモンとは、身体の中で合成され、それぞれの器官をコントロールする。治療以外には外から注入されるものではなく、必ず身体の中で合成されます。その種類は多く、一般に知られるのが男性、女性ホルモン。やっかいなのは脳下垂体や甲状腺ホルモンなどのことで、今日の医学でもはっきり役割をつかむことができません。

社会問題になっている環境ホルモンは、性ホルモンをさしている。それでは環境ホルモンとは何なのか。実はNHKがテレビ番組で使ったマスコミ用語。したがって定義はなく世界的には「内分泌かく乱物質」といわれて

います。この化学物質は何が問題なのかというと、性ホルモン、とくに女性ホルモンに似た働きをし、「生殖器などに影響を与える可能性がある？」からです。つまり動物の自然な姿はメスが基本で、これに性ホルモンが作用するとオスになるといわれます。したがって性ホルモンと似た働きをする化学物質が動物の体内に入ると、生体に異常を与えるのではないかと恐れられているからです。

### 米国の動物学者の警告が始まり

この話が注目されるようになったのは、米国の動物学者が出版した『奪われた未来』がベストセラーになってからです。内容は各地に起きた野性動物の生殖異常を調べていくと原因は環境汚染に直面、化学物質が影響して生殖に異常をきたしたと結論している。最後に、このままでは動物ばかりでなく、人類にも影響を及ぼすとも警告しています。

具体的には、動物実験でオスがメス化するととの報告や人間の精子が減少するとの指摘が



## 環境問題で講演する郷古さん

テストで陽性になったが、動物テストでは異常がなかった。

スチレン2量体・3量体（P Sの副生物）では、ポリスチレンから抽出したものに陽性データは出なかった。

あります。しかし、因果関係が明らかになっているのは、米国の化学工場が垂れ流した農業・DDTによりワニの生殖器が小さくなった例、有機スズ化合物（塗料・日本では使用禁止）によってメスの巻き貝にオスの性器が生じた例、の二つしかない。

一方、ポリカーボネートの容器から発ガン性物質・ビスフェノールAが溶出すると指摘されて社会問題になっている。これは大量投与された実験によるもので、通常では関係ないとされる。こうした発ガン性物質にしろ、環境ホルモンにしろ、やっかいなのは社会問題になり、誤解を生じていることです。

### 化学物質を使用する際の留意点

関係業界から依頼され、これまでに調査研究した中で、化学物質を使用する際の留意点をあげると次のようになります。

ビスフェノールA（ポリカーボネート、樹脂原料）は、ホ乳びんや缶詰の内面コートを熱湯につけると数ppb溶出する。作用するのは、その1千倍から1万倍なので、この段階で毒物と考えるのは疑問。

ノニルフェノール（酸化剤、工業用洗剤）は、問題になるような量ではない。しかし、代替は容易なので、今後はコンパウンドとしての使用には注意。

フタル酸エステル（塩ビ可塑剤）は試験官

プラスチック業界との関連物質は、以上のように心配するまでもないが、今、日本では環境ホルモン問題については異常なくらい騒がれています。すでにPCB、DDT、スズについては実効ある対策がとられています。環境ホルモンや発ガン物質については、人への影響は仮説の段階です。かといって対策をおろそかにはできません。

プラスチック関連物質は残留性、毒性の強さなど各面でPCBなどとは異なるもので、これを同一レベルに考えたり、ましてや環境ホルモンと一緒に考えられやすいことには、困った現象です。

### 過熱気味の騒ぎ…静める広報を

プラスチック業界が今なすことは、科学的な解明はもちろんのこと、過熱気味の騒ぎを静めるための広報活動が大切です。とくに環境ホルモンに対する観方を変えてもらうことが重要といえます。日本化学工業会ではすでに始めており、スチレン工業会など各樹脂別の工業会でも準備を進めているところです。問題の環境ホルモンという物質は無いが、ホルモンと同じ作用をする物質は有ると考えてよいでしょう。これを冷静な観方で調査・整理し、判らないところを地道に調査研究し、真実を解明するのが私たちの使命です。

（文責・工業組合事務局）

# 廃棄物と再資源化の検討委員会設置

11人に委嘱，工業組合のあり方をまとめる

工業組合は5月22日に開催した総会の席上で『プラスチック廃棄物処理と再資源化問題検討委員会』の設置を決めた後、大松理事長が各委員に委嘱状を手渡した。

検討委員会は、組合員企業から推薦してもらった10人と組合の事務局長が加わった11人で組織、今後、定期的に会議を開催し①プラスチック廃棄物②プラスチックの再資源化③関連する問題—などについて協議し、工業組合としての方針とあり方をまとめていく方針。委嘱された委員は右の各氏。

- ▽カイインダストリーズ(株) 山田克明取締役研究技術開発本部長
- ▽岐阜プラスチック工業(株) 西村栄治研究開発次長
- ▽三光合成(株)岐阜工場 木村正美総務課長
- ▽シーシーアイ(株) 神崎俊彦技術課長
- ▽(有)清水樹脂 清水昭市社長
- ▽天龍工業(株) 田部将行監査役
- ▽東北ムネカタ(株)岐阜工場 藤原万栄管理課長
- ▽(株)東海化成工業所 宇野隆社長
- ▽ムトー精工(株) 松田興市常務取締役
- ▽(有)久世樹脂工材久世幸博社長
- ▽プラスチック工業組合 井森秀畝事務局長

## 隔月に研修事業行う

親組合の事業に積極参加  
青年部の新年度事業計画

工業組合の青年部は6月6日、岐阜市内のスポーツパルコで杉山元彦部長ら部会員18人が参加して第17回通常総会を開き、新年度の事業実施計画を決めた。

新年度の活動目標は『次代を背負うリーダーとしての意識に燃え、時代のニーズに応じた研

修、自己啓発、情報交換、部員相互の親睦を図り、さらに親組合への事業協力をしていく』に置き事業を実施していく。7月研修会は繊維業界の青年部と異業種交流会開催、9月研修会は親睦研修旅行を予定している。こうした研修会事業は隔月に行うこととし、11月は講演会、平成11年1月は新年互礼会として開催、また、親組合が実施する事業に積極的に参加していく。

事業予算は131万円を予定し、親組合からの助成、会費、特別会費などである。

ポリエチレン  
**スミカセン**®

エチレン酢酸ビニル共重合樹脂  
**エバテート**®

ポリプロピレン  
**住友ノーブレン**®

ポリスチレン樹脂  
**エスブライト**

塩化ビニル樹脂  
**スミリット**®

メタクリルシート  
**スミペックス**®

メタクリル樹脂  
**スミペックス-B**®

高密度ポリエチレン  
**スミカセンハード**

熱可塑性エラストマー  
**住友TPE**

合成ゴムSBR  
**住友SBR**

合成ゴムEPR  
**エスブレン**®

エチレン酢酸ビニル  
塩化ビニル共重合樹脂  
**スミグラフト**®



## 住友化学工業株式会社

名古屋支店 〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号(興銀ビル)  
電話 <052> 201-7571



# デザインの心-18

## グリーン コンシューマーの視点

### 岐阜県プラスチックデザイン協会

今号から県下試験研究機関のデザイン担当者が順次この「デザインの心」に寄稿することになった。プラスチックから離れた内容が多々飛び出すことになると思われるが、他業種の情報収集の機会として受け止めてほしい。

さて、表題に掲げたグリーンコンシューマーたる人たちのことであるが、ご存じの方も多いと思う。遅蒔きながらも私が耳にしたのは昨年大阪の吹田市で開催された「廃棄物&リサイクルシンポジウム-研究・交流全国大会」の場であった。かねてからグリーンデザインの必要を感じ、美濃焼業界に“グリーンライフ21・プロジェクト”を提案した身にとって大変印象的に『日本におけるグリーンコンシューマー』というレポートが目飛び込んできたのを覚えている。また文面も、これぞ環境配慮型商品開発を避けて通れないことを説得する強力な切り札-私の提案の正当化のための-として同調・共感すべきものであった。

グリーンコンシューマー活動とはごみ減らしへの動きである。従来の「価格」「満足度」といった商品購入尺度に『環境への配慮』を加えた視点で自分達の消費を見直す動きであり、当然、埋立地・焼却工場に直行するごみを減らしエネルギーを削減する意味で“リサイクル”は大切な課題となる。しかし、自治体や人々の努力によりリサイクル率が年々アップしているにもかかわらず、昨今の消費の急増により廃棄される量も大幅に増えているという状況がある。

リサイクル率を上げることが、逆に大量生産・大量消費・大量廃棄の尻拭いとしてのリサイクル、いわば大量消費を助長することになり

かねない。そこで、リサイクルという生活の出口の工夫に加え、生活の入口での工夫-例えば、ビールであれば再利用ビン入りを買ひ、コーヒー、お茶類も缶入りやペットボトル入りを控え、過剰包装の菓子類を買わない等々、排出するごみ量や環境に与える負荷を配慮して買う商品を選ぶという消費がなされる。

消費者である個人が、環境を考えた買い物をするようになれば、当然小売店に影響を与える。某データでは7%の人がグリーンコンシューマーになれば、小売店が好むと好まざると、環境を考えた商品選択や経営手法をとらざるを得なくなるといわれている。“買い物は投票である”とするこの言い分は、作り手側にも大きな説得力で変革を迫ってくることは言うまでもない。また、活動の普及を意図に、京都市のスーパー等を対象にした日本で初めての“買い物ガイド~この店が環境にいい”が91年に自費出版され二ヵ月で完売する。そして94年には大規模スーパー、生協、コンビニ計68チェーンを調査した全国版ガイドが講談社から出版され、いまや全国で地域版ガイドが作成されるなど大きな拡がりをみせ始めている。

先頃、大阪で催された「環境シンポジウム」で、『環境とは価格のつかない価値ぶつ』という話があった。コスト低減の経済の中で“環境”は高くつき、CO<sub>2</sub>削減も1円にならないのが現実である。しかし消費の新たなステージや消費を左右する豊かさのモデルが見直されつつある現在、明日の商品づくりを考える上で“抜き”にできないことも間違いない。

陶磁器試験場 Y.Hasegawa

## 下請一筋38年、蓄積した技術を生かす

### 武藤樹脂工業所

今回は昨春、組合員増強運動の時に新加入した武藤樹脂工業所（武藤孝美代表、各務原市那加北洞町2、従業員4人）を訪ねた。工場は県道・那加-太郎丸線を北上、東海北陸自動車道・権権山トンネルの東出入口に近い。

### 創業時の苦境、副業で切り抜ける

武藤さんがここに工場を建てたのは昭和48年の春。中古ながら150トンのインジェクションを入れ、本格的に下請け加工を開始した。したがってこの年を創業としているが、実際に成形加工を開始したのは「忘れもしません昭和35年に遡ります。岐阜市の西野町にあった自宅を改造し、コンプレッションで雑貨や電気部品を加工したのが本当のスタート」と話す。

西野町時代は「脱サラ直後だけに技術も実績もなく、成形だけでは飯が食えないので機械は家内に任せ、トラックやタクシーの運転をやって苦境を切り抜けた」と当時を振り返る。事業

が軌道に乗り始めたのは「東和化成の社長だった納土さん、丸真化学前社長の田中さんと知り合った昭和40年代の後半。機械（インジェクション）の購入から受注まで世話になり、私も従業員になったつもりで技術を磨き、一心に下請加工と取り組んできた」という。

幸い経済は高度成長、経営も順調に進み、各務原（用地300平方メートル）に移り成形工場と倉庫（約230平方メートル）を建設。成形機も増設や更新を繰り返し、現在は150トン級4機が並ぶ。

### 今はがまん、趣味生かしアイデア

武藤さんは「平成に入ってすぐ前を高速道路が走り、工場の立地環境は良くなったものの、景気とともに工賃も下り一途、下請企業の悲哀を感じているところ。それに世話になった二人は業界を去り、このところ暗い話ばかり続く」と嘆く。自宅を改造し、成形加工に取り組んで38年「今はじっとがまん、今ある仕事をミスらないよう耐えるしか道はない。下請が生き残れるのは親企業しだいです」と訴える。

バブルいらい明るい話はない。そんな時、武藤さんはバイク（現在はスズキ250）で野山を駆け、また車に無線機を積んで「CQCQ…」とハム仲間に話しかける。経営の間に趣味を挟むことから、新しい交流と良いアイデアが生まれ楽しくなる。ある時は桑名にいる長男（裕文さん）と無線で会話する。武藤さん最後に「この長男が家へ帰り、あとを継いでくれる日までがんばりたい」と言い切る。



150トン級の小型インジェクション4機が主力の成形工場

## 事務局だより

会員と事務局を結ぶページ

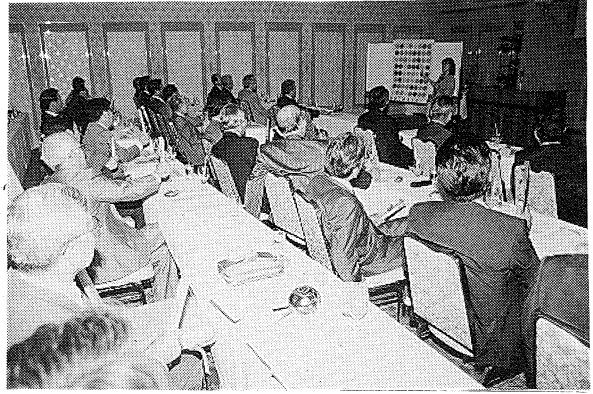
□総会への出席感謝しております□

平成10年度の総会にご出席いただきありがとうございました。総会での議決内容は特集記事で紹介しましたが、この一年間、大松理事長はじめとする役員を中心に、事業の数々と取り組んでいきます。

右上は総会議事終了後に行いました「音楽療法の実演会」で、参加した一同、音楽が健康にもたらす効果を体験しました。

□技能検定は7月1日から13日間に□

『プラスチック射出成形技能検定試験』を7月1日から13日間、岐阜県工業技術センターで実施します。参加者は1級18人、2級34人の合計52人で、検定に先立ち6月23日から3日間『特別講習会』を行い、検定試験に備えます。



音楽療法の実演にリラックスする組合員

### 岐阜県のプラスチック

1998 141号

平成10年6月10日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番地1号  
(岐阜産業会館4階)

電話 (058) 272-7173

FAX (058) 276-1525

### 岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 井森 秀敏

# 創世ポリケム・パワー

質を創るトータル・ポリオレフィン・カンパニー



三菱化学と東燃化学との創造的な出会いから生まれたポリケムは、平成8年9月、質を創るトータル・ポリオレフィン・カンパニーをめざしスタートしました。ポリオレフィン樹脂のスペシャリストとして、国内では最大、世界でも有数の規模を誇るポリケムは、四日市・川崎・水島の3技術センターのそれぞれの特長を活かし、多種・多様で高品質のポリケム・バリューをお届けしてまいります。

技術と信頼の証 **ノバテック**  
NOVATEC

NOVAは「新星」。  
ポリケムは、常に先進の技術革新に取り組み、最新・最良の品質のポリオレフィン樹脂「ノバテック (NOVATEC)」をお届けします。

高密度ポリエチレン	ノバテックHD
低密度ポリエチレン	ノバテックLD
面積状低密度ポリエチレン	ノバテックLL
面積状低密度ポリエチレン	ノバテックC6
エチレン-酢酸ビニル共重合樹脂	ノバテックEVA
ポリプロピレン	ノバテックPP

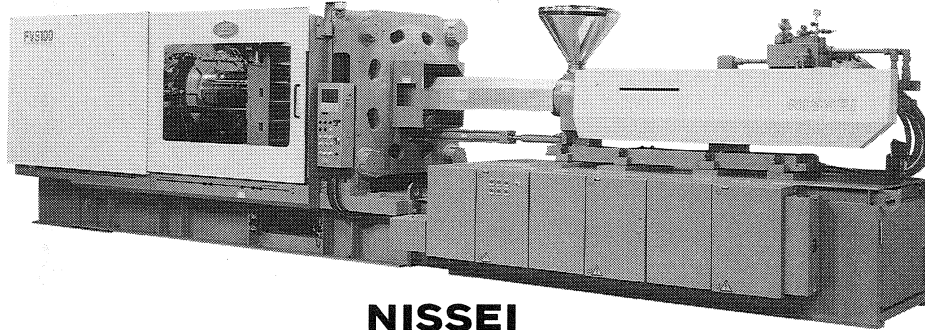
**日本ポリケム株式会社** 東京都千代田区有楽町1-10-1 有楽町ビル 1100  
TEL 03-3287-8010 FAX 03-3287-8040

# 時代を創る 時代に答える

私たちNISSEIは、射出成形機の専門メーカーとして、プラスチック成形技術の開発に努めてきました。成形機を中心に金型・生産システムなど、技術の幅を広げ、国内トップメーカーとして業界をリードしています。プラスチックの活用はますます裾野を広げる中、プラスチック応用技術を通して、活力ある産業社会、心豊かな生活文化の創造に貢献しています。「人と暮らしに役立つ、新しいモノづくり」これが私たちの恒久のテーマです。

新たな発想で生まれた高性能・低価格大型機

## FVシリーズ (FV9000, 9100, 9200, 9400)



### NISSEI

## 日精樹脂工業株式会社

■名古屋営業所/愛知県小牧市外堀2-167 ☎(0568)75-9555(代)

■岡崎出張所/愛知県岡崎市上六名4-1-8三剛ビル1F ☎(0564)52-1430 ■三重出張所/三重県津市神戸横田203-4 ☎(059)224-0716

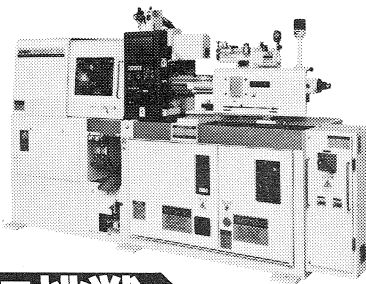
■本社・工場・研究開発センター/長野県坂城町南条2110 ☎(0268)82-3000(大代表)

■東京事務所 ■テクニカルセンター/本社・相模原・岩槻・名古屋・大阪 ■営業所/全国11カ所/出張所/全国19カ所 ■海外サービスステーション/28カ所

●http://www.nisseijushi.co.jp

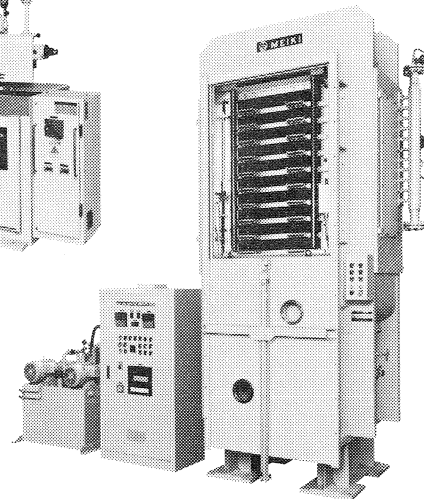
# MEIKI

DVD専用機

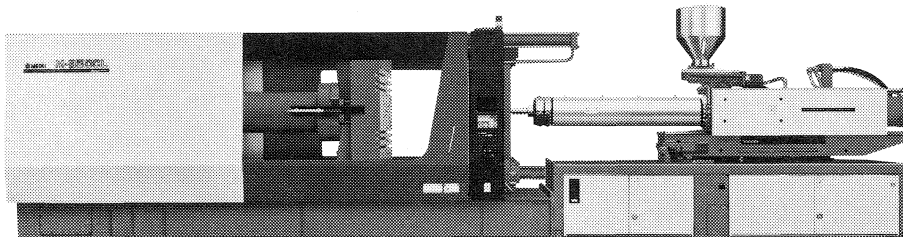


## ハイテクノロジーに挑戦

プラスチック、光ディスク(DVD)射出成形機、IC基板成形プレス等、先端技術加工機を生産して、世界の名機として活躍しています。



IC基板成形プレス



プラスチック射出成形機



株式会社 名機製作所

本社・工場 〒474 愛知県大府市北崎町大根2 ☎<0562>48-2111(代)  
 中部支店 〒474 愛知県大府市北崎町大根2 ☎<0562>47-2391(代)  
 岐阜出張所 〒501-61 岐阜県羽島郡岐南町上印食8-104 ☎<058>247-2674



# 化学の、もっと大きな可能性へ。

私たちがめざすのは、新しい時代の化学会社。

よりグローバルに、よりダイナミックに、もっと大きな可能性を求めて、

三菱化学は世界の期待に応えます。

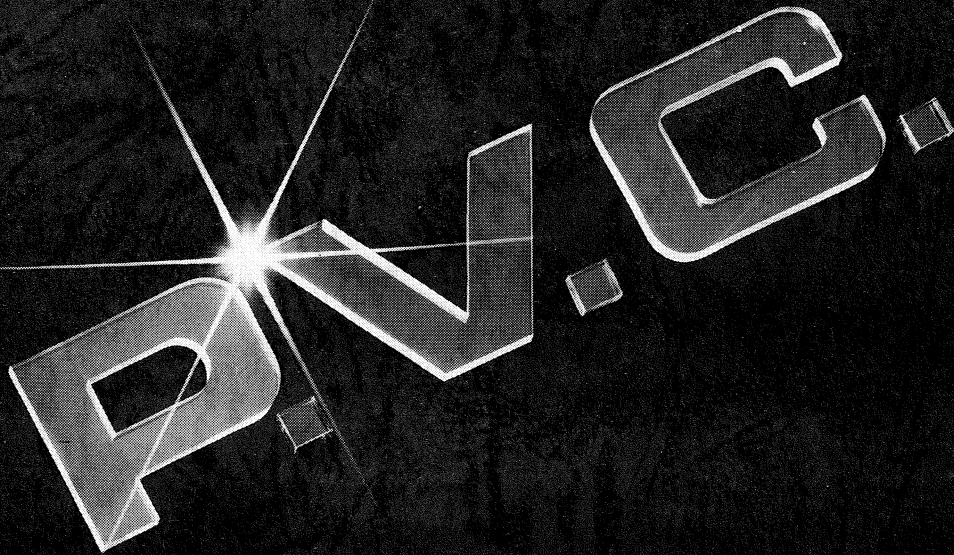


## 三菱化学

▲三菱化学株式会社 東京都千代田区丸の内2-5-2 〒100(三菱ビルディング) Telephone:03-3283-6274(ダイヤルイン)

# ShinEtsu 信越PVC

生活用品からエレクトロニクス材料まで——信越PVC



# PVC

信越化学工業株式会社 名古屋支店 〒450 名古屋市中村区名駅4-27-23(名古屋三井ビル東館)  
☎(052)581-0651

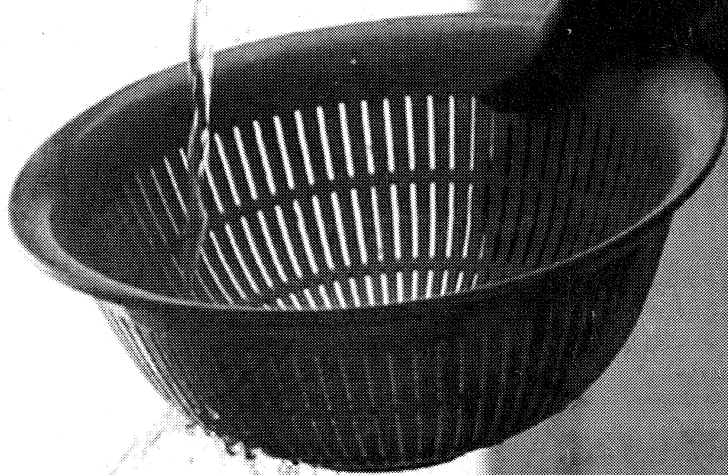


くらしのこだわり...

**HOME &  
HOME**

-RISU BASIC-

**リス**  
croissant®



**より洗いやすく、より快適に。**

キッチンウエアはいつも清潔にしておきたい。

そんな要望にお応えして、リスは「より洗いやすい」形状と素材を開発しました。

キッチンウエア  
**3つのPoint**

ポイント  
**1**

**汚れ防止加工**

台所の汚れが付きにくく落ちやすい  
特殊加工の素材を使用しています

ポイント  
**2**

**洗い易い**かたち

余分な凹凸を無くし、洗浄がラクラク

ポイント  
**3**

**抗菌 めめり防止加工**

半永久効果持続、無菌系抗菌剤だから安心

**リス株式会社**

**岐阜プラスチック工業株式会社**

**岐阜プラスチックグループ**

●本社：岐阜市神田町9丁目25番地  
TEL：<058>265-2233

●リスパック株式会社 ●リスエンジニアリング株式会社  
●リス株式会社  
●リス興業株式会社